

2024年3月28日

**「健康経営優良法人 2024～ホワイト500～」に4年連続認定**

日本酸素ホールディングス株式会社（東京都品川区、社長 CEO：濱田敏彦）および当社グループの日本産業ガス事業である大陽日酸株式会社（本社：東京都品川区 社長：永田研二）は、経済産業省が推進し、日本健康会議が認定制度を運用する「健康経営優良法人 2024～ホワイト500～」（大規模法人部門）に、4年連続で認定されました。

健康経営優良法人認定制度とは、地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取り組む企業に対し、大規模法人部門では「経営理念・方針」、「組織体制」、「制度・施策実行」、「評価・改善」、「法令遵守・リスクマネジメント」の項目で評価が行われます。

当社は、2017年4月に健康経営を宣言し、「従業員の健康がすべての原動力」という考え方のもと、健康第一の風土の醸成を目指しています。ウェアラブルデバイスの活用、健康セミナーや体を動かすイベントの開催といった従業員の健康意識向上に資する取り組みを実施しています。

今後も、持続的成長のため、心と体の健康を実現する「健康経営」と、すべての多様な社員が働きやすい職場環境を実現する「働き方改革」を両輪として、健康という視点から企業の最も大切な財産の一つである「働く人」の活躍を最大化すべく積極的な取り組みを推進してまいります。

なお、大陽日酸株式会社は、スポーツ庁「スポーツエールカンパニー2024」にも4年連続で認定されました。

以上



日本酸素ホールディングスグループは、日本、米国、欧州、アジア・オセアニアの4つの地域で30超の国と地域をカバーする世界第4位の産業ガス、電子ガス、医療用ガスのサプライヤーです。また、サーモス事業では、世界120カ国以上にTHERMOSブランド製品を供給しています。1910年に日本酸素合資会社として設立されて以来、当社グループは、革新的なガスソリューションを通じて社会的価値を創造し、産業の生産性を高め、人々の豊かで健康な暮らしとより持続可能な未来に貢献することを使命としています。19,000名以上の従業員を擁する私たちは、“The Gas Professionals”として、“進取と共創。ガスで未来を拓く。”という同じ目標を掲げています。

お問い合わせ先

日本酸素ホールディングス株式会社

広報部

03-5788-8513